

教授法・FD シリーズ 21 (通算 494 回)

2011 年 4 月 25 日 (月)

“輸入” 思想から実践の “知行” へ——

学士課程教育の達成目標と実現策

～学生が “主人公” の学修 / TP・LP そして AP の実際～

- ※ 最近のアメリカの大学事情～学生多様化の中での学士課程教育の展開
- ※ 大学全入時代におけるパラダイム転換とポートフォリオ / 可視化の目的
- ※ 授業改善としての TP / 学習改善としての LP / 両者の取組実践例
- ※ 教員業績の総合評価としての AP / 米欧における AP の事例と比較
- ※ ポートフォリオが日本の大学を変える / FD から ED へ

● 講師 ●

土持ゲリー法一 氏 / 帝京大学 高等教育開発センター長 教授

2011 年 4 月 25 日 (月) 剛堂会館ビル (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

地域科学研究会

高等教育情報センター

日時: 2011 年 4 月 25 日 (月) 13:00～16:40
 会場: 剛堂会館ビル (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)
 千代田区紀尾井町 3-27 03-3234-7362
 アクセス: 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
 徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」
 麹町口より徒歩 10 分
 ※会場の地図及び受講証を送付しますので
 必ずご確認ください。

参加費: A. ご一名 (資料代込) 35,500 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 36,500 円 (送料、消費税込)
 ※参加費の払い戻しは致しません。
 申込者の都合が悪いときには、代理の方が
 ご出席ください。

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ
 FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 口座名 < (株) 地域科学研究会 >
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書
 に代えさせていただきます。
 申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel: 03 (3234) 1231 / Fax: 03 (3234) 4993
 E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 URL: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp>

☆FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

教授法・FD シリーズ 21

2011 年 4 月 日

学士課程教育の達成目標と実現策

当日参加 メディア参加
 (□に✓印を入れてください)

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

(通信欄) 支払方法 (郵便振替・当日払い・銀行振込) 必要書類 [請求書 見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます

時間	講義項目
13:00 } 14:30	<p>I. 最近のアメリカの大学事情 ~2011年2月~3月の訪問調査と関係者へのインタビューから~</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 監視役のない試験会場もあり フリガムヤング大学では、不正行為を未然に防ぐ試験問題の作成に重点を置いている。 2. リーダーシップとは、その養成とは 「リーダーシップ・トレーニング」が高等教育の柱。そこではどのような資質をいかに育てているか。 3. エンプロイアビリティは「就職に役立つ」即効薬ではない ユタ州の州立及び私立大学にみるエンプロイアビリティを育てる授業・学習法とは。 4. FDではなく、エデュケーション・ディベロップメント ファカルティ・コンサルタントやエジュケイショナル・ディベロパーという専門職。最も効果ある「初任者研修」。 5. 学生を主人公としたキャンパス ユタ・バレー大学図書館はすべてのフロアで飲食可。その狙いと成果は。SCOT（学生による授業コンサル）の準備活動と取り組み例。 6. ライティング・センターの役割 論文剽窃防止対策は、www.turnitin.comにアクセス。南カルフォルニア大学での大学院生コンサルタントによるコンサルティング・サービス。 7. オーナーズ・プログラムとは何か 「オーナーズ・プログラム（優等生プログラム）」の実態とは。どのようにシステム化されているのか。また、「学力低下」を「学力多様化」と捉えることによる対処とは。 8. ポートフォリオがエリート学生を育てる フリガムヤング大学では、4年間の学業生活を完結させる重要なもの。多くの学修分野のそれぞれから最も優れたサンプルをバインダーに綴じて、卒業論文試問前に提出。 9. 電子ポートフォリオの拡大の中で ポートフォリオの要は、4年間の学業生活の自己省察と他者へのデモンストレーションにある。電子媒体は映像・動画でリアルに伝えられるメリットとともにデータセキュリティ対策。
14:40 } 16:00	<p>II. 授業・学習活動の進化とポートフォリオ ~ポートフォリオが日本の大学を変える~</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学全入時代におけるパラダイム転換とポートフォリオ (1) パラダイム転換とは何か (2) パラダイム転換を可能にする3つのポートフォリオの定義と役割 2. ティーチングポートフォリオ（TP） (1) TPの原型 (2) TPの作成方法と具体的手順 (3) ルーブリック（評価基準）の役割 (4) メンターリングによる授業哲学の深化 (5) 大学教員養成プログラムにおける役割 3. ラーニングポートフォリオ（LP） (1) LPの導入方策 (2) LPの活用による学生の学力向上 (3) 能動的学習の実践例 4. TP/LPを活用した授業評価と授業改善への取り組み (1) TP/LPの両者の関係と授業改善・学習改善へのヒント (2) FDワークショップの具体例 5. アカデミックポートフォリオ（AP） (1) 総合的な教員業績評価としてのAP (2) APの先駆的な取り組み 1) クイーンズランド大学におけるAPの事例と評価基準 2) アメリカの大学における教育的側面の重複 (3) 日本におけるAPの動向と教育情報公表のインパクト 6. ポートフォリオの課題と展望
16:10 } 16:40	<p>質疑応答とディスカッション</p>